

京都市中央市場 ReBORN 計画について

株式会社 三三九

<http://339.co.jp>

世界中から注目されている「日本の食材」を、京都から世界に発送する拠点として。

日本が誇る「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録され、和食が世界から脚光を浴びています。

今後世界中から和食文化や日本の食材について、アウトバウンドする可能性は大きく、その市場は将来拡大することが期待されています。その中でも特に世界から注目されているのは「京都」という場所。

年間多くの外国人観光客が訪れ、日本に来たらまず行くのが京都と言われているほど、知名度の高い場所として定着しています。

その日本文化の中心でもある京都から、日本の食材を世界に発信するために必要なインフラとして、京都中央市場横に構える弊社京都事業所に保税倉庫機能を設置することを検討しました。



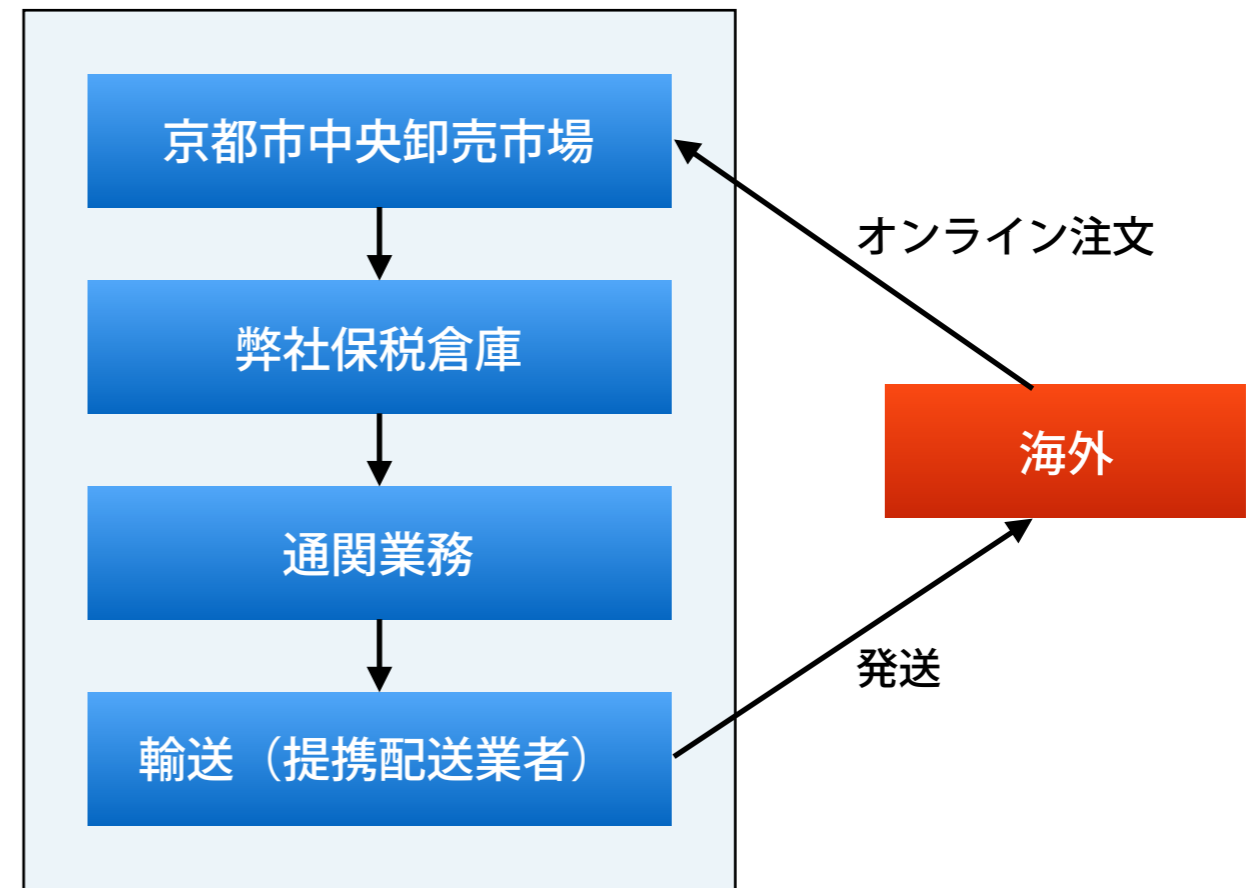
一つの拠点で梱包から発送まで

海外からのオンライン注文に対して、
梱包から発送までを一つの拠点で、
ワンストップでスピード提供。

京都事業所は日本で最初に開設された中央市場である「京都市中央卸売市場」に隣接し、市場で取引された多くの食材を素早く梱包・発送することができます。

事業所には保管エリア、梱包エリア、事務エリアはもちろん、提携配送業者と設立する物流エリアがすべて集約されており、ダンボール一個、食材一点からでもワンストップで対応することができます。

この弊社事業所に通関士を常駐させ、保税倉庫を整備することによって、物流範囲が日本国内のみならず、海外にも対応できるようになります。



梱包から通関業務、配送までを
1つの施設でワンストップで実施

食材一点から世界へ発送できる、 市場関係者に利用しやすい保税倉庫。

一般的に海外へ荷物を配送する際、税関手続は専門性が高く、なかなか海外へ発送することも難しいことがあります。京都事業所には通関士を常駐させ、食材一点からでも税関手続ができるような体制を整備しています。

京都産はもちろん、日本の食材は世界的に見ても価値の高い品目なので、京都市中央卸売市場の関係者の皆さんにも利用しやすいものと考えております。

-
- 通関士を事業所に常駐させることで、いつでも相談ができる。
 - ダンボール一個、食材一点からでも気軽に利用できる。
 - 市場に隣接しているので、食材の鮮度をキープすることができる。

自社スタジオの整備で、 国内・海外への情報発信の拠点へ

京都事業所に、写真も動画も撮影することができるスタジオを整備します。

毎日新鮮な食材を素早く国内や海外へ情報発信するために、必要不可欠なインフラです。



■ イメージ図です。

業者専用の米穀店舗「三三九PROショップ」の設置 『米飛脚計画 with 大阪堂島商品取引所』

京都事業所に業者専用の米穀店舗「三三九PROショップ」を設置します。

米穀の売り上げをよりアップさせるため、BtoB（業販）を拡大することが重要ポイントと位置付け、玄米の状態の販売します。

精米は専用機器を設置し、セルフサービス方式で提供します。

■ 三三九PROイメージパース図

